

早水洋太郎先生 研究業績目録

論文

- 「小説の冒頭に使われる技巧の分析—バルザックの場合—」
『フランス語フランス文学研究』 1968
- 「『マノン・レスコー』について（『不思議の国のアリス』と『ねじの回転』との比較による物語の構造の研究）」
『京都大学文学部フランス文学研究のⅡ』 1972
- 「小説における幻想的空間の設定について—『雪国』『少年』『三四郎』—」
『愛知県立大学十周年記念論文集』 1975
- 「バルザックの小説におけるものと意味—コノテーションについて—」
『本学紀要（言語・文学編）』 1977
- 「バルザック作『老嬢』について—風俗小説を読む—」
『本学紀要（言語・文学編）』 1983
- 「精神について—モンテーニュ—」
『精神医学と哲学』金剛出版 1993
- 「『ゴリオ爺さん』について—三人称写実主義小説を書く工夫—」
『本学紀要（言語・文学編）』 1997
- 「バルザックの経済小説を読む—「人間喜劇」における破産『セザール・ビロトー』—」
『本学紀要（言語・文学編）』 1999
- 「バルザックの経済小説を読む—『ウジェニー・グランデ』—」
『バルザック生誕200年記念論文集』駿河台出版 1999
- 「バルザックの経済小説を読む(2)—『ウジェニー・グランデ』詳説—」
『本学紀要（言語・文学編）』 2000
- Lire le roman balzacien sur les activités économiques—Eugénie Grandet—
Equinoxe 2001
- 新聞人バルザック：「パリ便り」
『バルザックと周辺領域における文化史的背景の研究』 2002

翻訳

- ラブランシュ／ポンタリス著『精神分析用語辞典』（共訳）
みすず書房 1977
- ジャック・ラカン著「1956年における精神分析家の養成」
『エクリ』第2巻所収 弘文堂 1977
- ジャン＝マリー・ブノワ著『構造革命』（共訳）
みすず書房 1984
- アンリ・エー編『無意識』第2巻『無意識と言語』
金剛出版 1986
- S. フォラン著『無意識つまり自分でありながら自分でないもの』（共訳）
アンリ・エー編『無意識』第4巻所収 金剛出版 1987
- J. スタロバンスキー著『モンテーニュは動く』
みすず書房 1993

所属学会

日本フランス語フランス文学会